

令和3年4月1日

JA阿波町、阿波郡東部、

市場町合併へ

名称「阿波市農業協同組合（JAあわ市）」

3JAは令和元年11月5日から、阿波市内3JA合併協議会を設立し、組織・事業運営や基本方針をまとめました。令和2年8月下旬には新型コロナウイルス感染拡大のため、阿波市ケーブルネットワークを活用して「阿波市内3JA合併組合員説明会」を放送し、令和2年8月25日にはJA阿波町本所において、合併予備調印式が行われました。

令和2年9月16日には阿波農村環境改善センターにおいて、阿波町農業協同組合第32年度臨時総代会が開催され、合併に関する全ての議案が承認されました。

令和2年6月の通常総代会同様に、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から書面による議決権行使をお願いし、本人出席5名、書面によるもの479名、計484名の出席となりました。



令和2年9月16日 臨時総代会



令和2年8月25日 合併予備調印式

前田組合長より、「JAを取り巻く環境は大激動期を迎えており、JAはこの難局を乗り越え将来に渡つて持続可能なJA経営基盤の確立が急務となつております。限られた経営資源の中で管内組合員の負託に応え、JAに求められる役割を果たす為、令和3年4月1日の合併に向けて協議、検討を重ねて参りました。合併を契機に3JAが結束し、阿波市管内の農業振興に注力し、生産者の所得向上、農業生産の拡大、地域の活性化を柱とした組合員、利用者メリットを最大に引き出せる組織作りを目指して参ります。」と挨拶がありました。議長には第5区総代都築章氏が選任され、全議案とも原案通り可決承認されました。

合併JAの名称は、「阿波市農業協同組合（呼称・JAあわ市）」となり、本店は現JA阿波町、支店が現JA市場町、現JA阿波郡東部となります。3JA合計（2019年度末現在）で、組合員数7302人（うち正組合員5612人）、販売品販売高31億2400万円、貯金額492億円。県内では販売品販売高が6位、購買品供給高が4位、貯金は7位となります。